

## 運転代行抜き打ち指導

県と県警 制度順守徹底

高知市

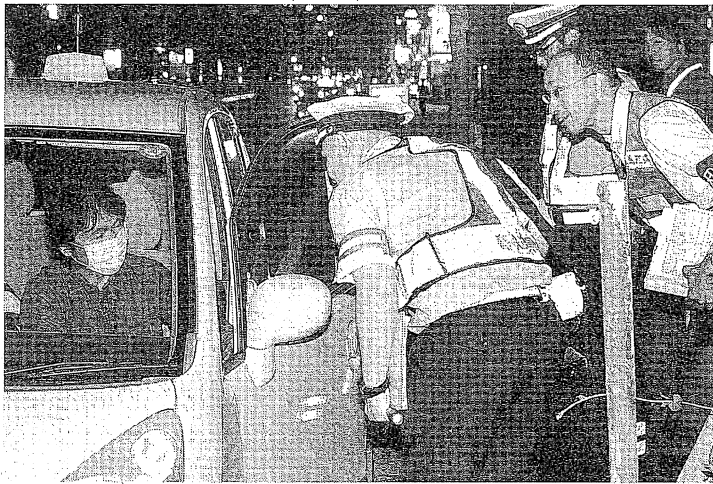
県と県警は28日夜、高知市の追手筋で自動車運転代行業者に対する抜き打ちの街頭指導

を行い、代行業の登録表示や保険加入などの制度を守るよう呼び掛けた。県交通運輸政策課によると、運転代行の指導監督は、2015年の制度改正で国から県へ委譲された。16年10月からは、県公安委員会に登録されていない車が使われることを防ぐためマグネットでの表示が禁止され、任意

保険への加入も義務付けられている。現在県内で登録されている運転代行業者と車両は14社275台。同業者から「車両への表示を守っていない業者がある」などの苦情が県警に寄せられていたことから、抜き打ち指導を実施した。

この日、県と県警の担当者は、追手筋に車

運転代行業者に声を掛ける警察官ら28日夜、高知市追手筋2丁目（画像の一部を加工しています）



を止めていた代行業者に「マグネットの表示はいかんですよ」など

と指導し、法令について書かれた資料を配布した。表示に問題のあった13社16台については、運転手だけでなく事業主にも改善を求めていくという。

（板垣篤志）